

みんながつくろう 狐のミュージカル

第15号 2008年4月-2 発行・まちをあったかく面白く…王子狐のミュージカル創り実行委員会



4月27日まであと1週間！ 秒読み開始！

○これまでの成果
を出そう！

きびしい練習で泣いたこと、何度繰り返してもうまくいかなかったこと、うまくできるよ

うようになって喜んだこと。創意工夫を重ねた、スタッフのたくさん

の日に向けてのこと。講師をはじめ支えてくれた人に感謝して、さ

くらホールに立ちましよう。あとは体調に気をつけて。力を出し切

って、仲間を信じてがんばって！ たとえ失敗をしたとしても、き

つとそれもすてきな思いで出になるはず。そして今後の人生の糧に、良い経験にしま

しよう。

○緊張にはどうしたらいい？

良い緊張は大事ですが、頭の中が真っ白になってしまうことも

プロの人だって緊張したり失敗したりがあり

ます。でも、あまり緊張しすぎないためには・・・。ちよっと調べてみました。

・とにかく練習
これからでもとにかく練習して、これだけ

やったのだからという自信をつける。
イメージを浮かばせ

ながら、大きな声でトレーニング。鏡を見ながらもいいですね。

講師の先生からのアドバイスを思い出す。
・出番直前

深呼吸をする。笑顔をつくる。そして気持ちに余裕を持つ。

とにかく集中。余計なことは考えず、うまくやろうと思わない。人という漢字を

＊文化庁の助成
＊文化庁の活動について

＊文化庁からの助成がありましたが、本番公演が20年度ということ

＊もあり、今年度も引き続き助成をしていただき

＊「文化芸術による創造のまち」支援事業という

＊ことでの助成です。今年度も今までの延長線上での活動をして

＊いきます。

＊反省会
5月31日(土)

＊滝野川会館
振り返りの会とシンポジウム「ARTでまち創り」文化芸術による創造のまち、できるかな？」を行います。少し時間が空きますが、元気な顔で再会し、本番の反省とこれまでの振り返りをしたいと思います。また、今後の活動についても方向

をまとめられればと思います。

＊おちやの「祭祭参加」
昨年、ミュージカルの宣伝と練習を兼ねて出演させていただきました。今回もお時間をいただいています。都合の合う方は、ぜひご参加ください。



去年のようす

いじわるの

皆さんの思い

ミュージカル創りの
たぐさんの仲間。さま
ざまな思いを胸に「こ
の日」を迎えるのでし
よう。本番にあたって、
団員・講師・出演者と
いろいろな役割にある
J Oさんに、仲間を代
表してメッセージとし
てまとめていただきま
した。励みになれば、
幸いです。

団員さんメッセージ

「どうしていたいの
か」「どうありたいの
か」まずは考えてみて。
人は夢を追う事に躊躇
(ちゆうちよ) はしな
い。みんなの夢がなん
なのかはJ Oは知らな
い。
知ったところでJ
Oが出来る事なんかた
かが知れていると思う。
みんながみんな自
身で「やりたいこと」
が見つかり、本気で望

もうものならそれはき
っと成功(せいこう)

する。どんなにひねく
れた他人(たにん)が
見たって必ず賞賛(ほ
めてくれる)する。「中
途半端(ちゆうとはん
ぱん)がいちばん格好(か
っこ)悪い」気に食わ
なくて「諦め」たり、
難しく「ダメだ」と
思ったりするのもし
れないけど・・・。

でも・・・それは「で
きなかつた」のではな
く「やりたくなかつた」
ことになる。『できる
かできないか』ではな
く『やるかやらないか』
だからねえ」
なんだかんと言っ
ても「独(ひとり)り
舞台」は存在(ありえ
ない)しない。必ずダ
レかしらの力が必要に
なる。「一人じゃ舞台に
は立つことができな
い」という事にもう、
みんなは気づいている
はず。

スタートに降り立と
うと「納得(きめた)」

したのは自分。「誰かの
ため」にはなく「自
分自身のため」に「中
途半端(ちゆうとはん
ぱん)に聞わたり」
「中途半端(ちゆうとはん
ぱん)に望んだ
り」「中途半端(ちゆうとはん
ぱん)に本番を
迎える」ような事はゼ
ツタイにしない。「どう
ありたいのか」を決め
たのは自分で「自分に
ウソをつくような事」
が無いように、残され
た時間・タイミングを
「納得(なつとく)」す
るように生きていって
ほしい。

「協力(きょうりょく)よ
く」しあえたこと。「出
会えた」こと。「ずっと
ふれていた」と『関
わり』に喜びを感じら
れた事」がいままでの
稽古(けいこ)に「意味(いみ)」
を持たせているのです
よ。
なんでもやれるさ
「自分で決めた事」な
んだから・・・楽しま

なきやいけない。
舞台に立ってしまっ

たら「一人ひとりが主
役」なのですから・・・
が、知ったところでJ
Oに出来る事はたかが
知れているのですよ、
だって・・・人が「やり
たい」と決めた事は、
だれにも止められない
し、文句(もんく)も
言えないのだからね。
「どうしていたいの
か」「どうありたいの
か」考えたときに、最
高傑作(さいこうけつさく)を思い浮かべて
舞台に立ってください
な・・・それが最低限(さい
ていげん)の観てく
れる人への「思いやり」
であり「礼儀(れいぎ)」
なのですから。

答えなんか無いから
『自分に納得(なつとく)のいく最
高傑作(さいこうけつさく)をみんなで作
る』を目標にして本番
に臨んでね。
めざせ優勝(ゆうしょう)。一等賞(いちとうしょう)。

いじわるも

追い込み!

プログラム作成

4月17日、最後の原
稿チェックです。皆さ
んの思い出になるよう
な、すてきなプログラ
ムを当日にお渡しでき
ようがんばっています。



きつねのお面

こちらは、来場者
にお配りするコンタのお
面。皆さん、つけてく
れるかな? ゴム通し
のご協力ありがとうございます
ございました。



編集後記

「狐のミュージカルか
わら版」はとりあえず
今号で終了です。取材
では練習のおじゃまを
したり、コメントをい
ただいたり、ご迷惑を
おかけしました。ご協
力感謝いたします。

毎号つたない文章で
したが、団員が同じ目
的に向かって行けるよ
うな内容で、楽しい紙
面をつくることを心が
けてきたつもりです。
いかがでしたでしょう
か。ご高覧ありがとうございます
ございました。

※ホームページは当面
このまま開設していま
す。 広報担当

みんなで創る

ミュージカル

「王子の狐」

「ねがいのち」

2008年

4月27日(日)

北とびあ さくら

ホールで上演!